



教育委員会だより

編集・発行 東金市教育委員会 教育部教育総務課

〒283-8511 東金市東岩崎1番地1 東金市役所4階／TEL0475-50-1183

メール：kyoso@city.togane.lg.jp URL：<http://www.city.togane.chiba.jp/>

第3号

平成26年

3月20日発行

平成26年度 教育施設への取組み

～東金中学校校舎新築工事・5小学校耐震補強工事～

東金中学校校舎新築工事

東金中学校は昭和48年に建築されて既に40年経過しており、老朽化が進み、耐震性も低いことから、現在の場所に、新たに中学校を新築します。併せて、武道館耐震改修工事も行います。

工事は、平成26年度、27年度の2ヵ年で行い、旧校舎については、完成した後に取り壊しをします。



東金中学校完成予想図

5小学校耐震補強工事

児童の安全・安心な教育環境を整えるために、平成26年度に5小学校（鴨嶺小、豊成小、福岡小、丘山小、源小）の耐震補強工事を行います。

この工事をもって、学校施設の耐震化がすべて完了します。

また、併せて、同5校に対し、災害時のガラス飛散による二次被害防止のため、窓ガラスを強化ガラスへの改修を行うとともに、トイレについても、便器の洋式化を含めた改修を行います。

さらには、夏季の熱中症対策の応急措置として、市内の幼稚園、小中学校の全ての普通教室に大型扇風機を設置します。

今後も計画的に教育施設の整備に努めてまいりますので、ご理解をお願いします。

東金市教育委員会委員長職務代理者

小高 きみ江

地域への想い

今、様々な年齢の子どもたちが集まつ何かをするという、昔のガキ大将に率いられるグループが消滅していくように思います。学校教育の同年齢集団とは違つ異年齢集団の中で年齢に応じた人間関係や社会のルールを自然に学んだものであります。

昨今、家庭教育力の低下が叫ばれています。そこで、地域に住む皆さんには、子どもたちを見かけた時に、ガキ大将的役割を担わなければなりません。

日頃から、地域の人たちと良い人間関係づくりに努め、**地域の子供は地域で育てる**ことに心がけてほしいと思います。悪いことをしたら、どの子どもにも、きちんと指導が出来る地域でありたいと願っています。もちろん良いことをした時も、うんと褒めてあげて下さい。

特に、命・安全に関わることには遠慮しないで、保護者に連絡・報告してあげましょう。

また、世間では不審者による犯罪が増加しています。東金市の宝物であるお子さんを犯罪から守りますよう、今後も更なる見守り活動をよろしくお願いいたします。

最後に、学校や家庭・地域社会がそれぞれの立場から子どもの健全育成に力を尽くし、子どもたちが立派に育つことを祈念しております。

ICT(情報通信技術)を積極的に利用した楽しい授業を目指して

文部科学省では、21世紀にふさわしい学校教育を実現できる環境の整備を進める方向性を示しています。

そこには、児童生徒の確かな学力の育成とICTリテラシーの向上を図るために、教員のICTを活用した指導方法の開発や指導力の向上を図るとともに、学校におけるICT活用の普及を進めていることが盛り込まれています。

このことを踏まえて東金市ではタブレット端末を各校に40台ずつの整備を進めています。平成26年度に先行研究的因素も含めて、小学校2校・中学校1校に計120台導入し、平成28年度までに全中小学校へ導入を予定しております。

「このように子どもたちが、従来のパソコンよりも身近な学習ツールとして利用できるよう、周辺機器の環境も含めての利用を、積極的に研究しながら、未来型の授業を取り入れ、学力向上のひとつの一歩としていなければと考えます。



学校教育課よりお知らせ

【給食費を改定します】

消費税の税率が8%になることに伴い、給食費の月額を次のとおり改定します。

ご理解をお願いします。（月額）

	現行	4月から
小学校	4,430円	4,550円
中学校	5,200円	5,340円
幼稚園	4,000円	4,110円

【各種支援制度のご案内】

～就学援助制度～

東金市立小中学校に通学するお子さんが円滑に義務教育を受けられるようにするために、経済的理由などでお困りのご家庭に、学用品費や給食費などの援助を行っています。

～幼稚園就園奨励金～

保護者の教育費負担を軽減するとともに、幼児教育の振興を図るため、東金市在住のお子さんの保護者に対して保育料等の減免を行う私立幼稚園に対して補助金を交付しています。

また、東金市の公立幼稚園に通園するお子さんにも、ご家庭の収入に応じて、保育料が減免される制度があります。

これらの制度を利用して、援助や減免を受けようとする方は、申請の手続きが必要です。

詳細については、市教育委員会学校教育課までお問い合わせください。

○問い合わせ先

市教育委員会学校教育課 TEL50-1184

より効果的な活用を目指して

今後もこのように、新しい教育環境を積極的に取り入れ、自ら楽しく学び、確かな学力を身につけていくよう、環境整備と教育力の向上を目指していきます。

また、導入に先駆け「東金・生活ツールに関する会」様より10台のタブレット端末を寄贈いただきました」とに感謝申し上げると同時に、今後効果的に利活用させていただきますことを申し添えさせていただきます。

そこで本年度は先駆けて、2月6日に中学校の教職員にタブレット端末の利用に関する研修を実施しました。
また、この研修では、タブレット以外の最新のICT機器の紹介も行いました。



平成25年度

東金市成人式



平成26年1月12日（日）、東金文化会館において成人式が行われ、約600人の新成人が式典に参加し、二十歳の門出を祝いました。式の企画運営は、新成人による「成人式実行委員会」が中心になり、受付・司会・パンフレットの作成を行い、そして式典後の記念事業『5年前の私たち』として、4校の中学校による思い出のスライドショー・ビデオレター上映を行いました。

会場では、当時の先生や友達と久しぶりの再会で、笑顔の絶えないひと時になりました。

第57回東金市民駅伝大会が1月19日（日）、東金アリーナと浅井病院を往復するコースで行われました。地区対抗小学生・小学生対抗・小学生女子対抗・一般女子対抗の4部門は、6人がタスキをつなぎ、地区対抗中学生・地区対抗一般・一般男子対抗の部は、5人がタスキをつなぎました。総勢83チーム、約500人が健脚を競い合いました。

冬のスポーツ駅伝大会開催される

市民駅伝大会



第44回山武郡市民駅伝競走大会が2月11日（祝・火）小雪の舞う中、山武市蓮沼スポーツプラザをスタート・ゴール地点とする山武市蓮沼内周回コースで行われました。郡内3市3町の代表選手が熱戦を繰り広げ、東金市は見事に総合優勝を獲得することができました。



都市民駅伝競走大会

第44回山武郡市民駅伝競走大会

**平成25年度教育功労者
(芸術文化の部)として、
近藤正東金市文化財審議会長が表彰されました**



教育功労者に
表彰された
近藤 正氏

平成25年11月1日（金）ポートプラザ千葉において、表彰式が執り行われました。

本市において長年にわたり、小学校で教鞭を執るかたわら、民俗学の調査・研究を行い、その学識・業績

により、昭和49年から東金市文化財審議会会員を、平成18年より同会長を歴任され、有形および無形の文化財の指定・保護に向けて適切な提言を行うなど、現在も東金市の文化財保護にご尽力いただいています。

最近では、文化財等を見学する市内外の団体から、ボランティアガイドの要望が多いので、体の許す限り参加をお願いし、東金市のPRに努めていただいています。

平成 25 年度 東金市教育委員会 児童・生徒表彰

東金市教育委員会では、平成 25 年度内に、芸術・文化・スポーツ等の分野において、優秀な成績を収めた児童・生徒に対し、その栄誉を称え、児童・生徒表彰を平成 26 年 3 月 4 日（火）に行いました。	
中島 真子	東小学校 1 年
鈴木 塔子	東小学校 2 年
松田 佳連	東金中学校 2 年
大関あかり	東金中学校 3 年
戸田南々帆	東金中学校 3 年
吹奏楽部	東中学校
鵜沢向日葵	正気小学校 1 年
金田 澄奈	正気小学校 3 年
賀部 寿音	鴨嶺小学校 5 年
金田 彩花	正気小学校 6 年
廣谷 姫奈	西中学校 3 年
新体操部	東金中学校
第 66 回千葉県小・中・高校書き初め展席書大会 千葉県教育研究会書写教育部会長賞	
第 59 回青少年読書感想文コンクール千葉県大会 優良賞(小学校低学年 課題図書の部)	
平成 25 年度山火事予防ポスター用原画・標語 原画の部 森林火災対策協会会長賞	
第 63 回「社会を明るくする運動」千葉県作文コンテスト 千葉県推進委員会委員長賞	
平成 25 年度千葉県葉・口の健康に関する図画・ポスターコンクール 千葉県知事賞	
第 19 回日本管楽合奏コンテスト全国大会 最優秀賞(中学校 B 部門)	
第 7 回 JKJO 全日本ジュニア空手道選手権大会 優勝(小学 1 年女子の部)	
平成 25 年度千葉県学童学年別水泳競技大会 第 3 位(女子 50m 自由形 小学 3 年)	
第 36 回全国ジュニアオリンピック夏季水泳競技大会 第 3 位 (平泳ぎ 10 歳以下)	
第 18 回千葉県秋季水泳競技大会 第 1 位(女子 50m ・ 100m 背泳ぎ 小学 6 年)	
平成 25 年度千葉県総合体育大会 柔道(個人・女子) 優勝	
平成 25 年度関東中学校総合体育大会 第 4 位	



学校紹介 第2回 東金市立東金中学校



『刮目』

校長 古川尚弘



～刮目の生徒・刮目の教師～

かけがえのない自己の人生に目を開き
たくましく自己実現していく生徒の育成

東金中学校は、昭和 46 年中学校統合計画により、それまでの第一・第二・第三中学校を一中校舎、二中校舎、三中校舎と称し発足しました。昭和 48 年 9 月に統合中学校舎が完成し実質統合が成り、生徒数 1,566 人、36 学級で始まりました。今年で創立 43 年となり、これまでに 15,271 人の生徒が本校を卒業し、卒業後は各方面で活躍しています。

なお、昭和 61 年に東中学校、平成 4 年に西中学校、平成 10 年に北中学校が創立され本校より分離しています。現在 (H26. 2. 1), 569 名の生徒と 40 名の職員が、学校教育目標「『刮目』～ 刮目の生徒・刮目の教師 ～かけがえのない自己の人生に目を開き、たくましく自己実現していく生徒の育成」の具現化を目指しています。また、学校創立当初からの校訓である「自主・剛健・高雅」を強く意識し、日々の教育活動に取り組んでいます。本校の活動の様子はホームページを通じて積極的に発信していますので、是非ご覧ください。運動会や合唱コンクールなど、学校行事での生徒主体による活動をはじめ、部活動や文化的活動でも著しい実績を挙げています。

また、本校は PTA 活動も盛んです。特に毎年 11 月に行われるバザーでは多くの保護者の方に積極的にご参加いただいているほか、各行事でも保護者の方々の参観や地域の方々のご協力をいただいております。

今後も、保護者や地域との連携を深めるとともに、歴史と伝統に支えられた落ち着きのある学校づくりをすすめます。そして、市政 60 周年を機に、「たくましく自己実現していく生徒の育成」に向け、さらに努力してまいります。

